

くびきの

創信

「創信」とは地域の皆さんと新しい上越を創(つく)り、情報を発信していくという意味の造語です。

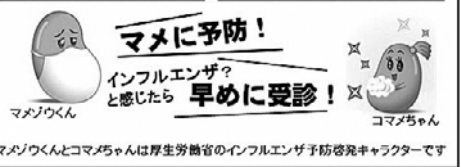
新潟県上越地域振興局
上越市本城町5-6
TEL025-526-9326
FAX025-524-5914
E-mail
ngt111910@pref.niigata.lg.jp
URL
http://www.pref.niigata.lg.jp/jouetsu/

県(上越地域振興局)からののお知らせ

毎週火曜日掲載

インフルエンザに注意!

手洗い 咳エチケット



あなたの今日が、だれかの明日に。

「はたちの献血」



厚生労働省 「はたちの献血」キャンペーンポスター

現在、献血者の中心は20代から50代の方です。今後、少子高齢化により献血可能人口が減少し、医療に使われる血液が確保できなくなるおそれがあります。人生の一つの節目を迎える「はたち」の若者を中心に、広く献血者をご理解とご協力をいただくため、2月28日(火)までの間、全国一斉に「はたちの献血」キャンペーンを実施しています。血液は人工的に造ることも長期間保存することもできません。冬

場は献血者数が不足する時期ですので、血液の安定供給のため、皆さんの若さと善意で献血にご協力をお願いします。

▼献血バスのご案内
献血バスがイオン上越店(上越市富岡)に、左記の日程で開催します。

【運行日】2月7日(火)、16日(木)19日(日)、26日(日)

【受付時間】午前10時～正午、午後1時30分～午後4時

献血バスは県内各地で運行しています。また、新潟市と長岡市には献血ルームがあります。詳しくは、新潟県赤十字血液センターのホームページをご覧ください。

在職者訓練の受講者を募集

▼木造住宅の壁量設計

【時間】午前9時～午後4時

【受講料】4700円

【定員】10名

【申込期限】2月16日(木)正午

【実施日】3月4日(土)・3月11日(土)

コースの内容など詳しくは当校ホームページをご確認ください

【申し込み・問い合わせ先】県立上越テクノスクール(電話番号 025・545・2190)

労務管理セミナーのご案内

今回のテーマは、「育児・介護休業法改正」です。令和4年4月から改正が実施されます。正育児・介護休業法が順次施行され、育児休業を取得しやすい環境整備の義務付けや産後パパ育休の創設などが行われました。これらにより、出産・育児などによる労働者の離職を防ぎ、希望に応じて男女ともに仕事と育児などを両立できるようになることが法改正の趣旨です。企業には制度改正に対応した業務体制などを整備し、特に育児休業取得が進んでいない男性社員の休業取得促進に取り組むことが求められています。

【講師】第一部・特定社会保険労務士(「新潟働き方改革推進支援センター」)島袋 美保子氏
第二部・認定NPO法人マミーズ・ネット理事長 中條 美奈子氏

【対象】人事労務管理担当者など(一般の方の参加も歓迎です。)

【定員】100名(定員を超えた際抽選を行う場合があります)

【参加費】無料

【日時】2月22日(水)午後1時30分～午後3時

【開催方法】ZOOMによるオンラインセミナー

【内容】第一部：改正育児・介護休業法の実務対応と支援策について
第二部：なぜ今「男性の育児休業」なのか?

振興局

Q&A

高田市街地を中心に平野部の広い範囲で地盤沈下が進んでいます。地盤沈下を防ぐため、地下水の節水をお願いします。

Q1 なぜ地盤沈下が起るの?

A1 冬期の消雪用地下水など、地下水を短期に大量に使うことが主な原因です。過去には一年間で10センチ以上沈下した地点もあります。

Q2 地盤沈下は、どう影響するの?

A2 地盤が下がると、建物が傾いたり、ガス管等が破損したりします。また、豪雨により浸水しやすくなります。

Q3 地盤沈下を防ぐには?

A3 地下水の節水のため、次の3つ(T・P・C)を実践しましょう。

「場所 Place」必要な場所だけに散水しましょう。

「時間 Time」雪が止んだときは水を止めてください。

「強さ Power」散水は適正な強さに調節しましょう。

Q4 県や市の取組み

地下水の節水にご協力を!

「強い Power」散水は適正な強さに調節しましょう。

「時間 Time」雪が止んだときは水を止めてください。

「場所 Place」必要な場所だけに散水しましょう。

「強さ Power」散水は適正な強さに調節しましょう。

Q4 県や市の取組み



警報を発令し、節水を呼びかけます。県は、現在の地下水位の観測結果をすぐに確認できるホームページを公開しています。「上越地域地盤沈下速報」で検索、もしくはコードを読み取ってご覧ください。

【問い合わせ先】健康福祉環境部環境センター環境課(電話025・524・4237)



【問い合わせ先】企画振興部労政担当(電話番号 025・526・9431)